



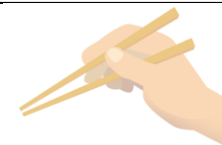
# 給食だより



2022年度 おひさま岡町保育園



## お箸が始まりました



すみれぐみのこどもたちがお父さん、お母さんに作ってもらった世界に1つの特別なお箸を使って給食を食べ始めました。

保育者とお箸の正しい持ち方で一緒に持って、“できるかな？”と早くお箸を使いたい気持ちが膨らんでいるこどもたち。はじめてお箸でつまめると、“みてみて～”“つまめたよ”と保育者やお友だちと見せあいっこしている姿がありました。お箸を使って食べられることに大きくなった自分を感じています。お箸に慣れるまでは、“できない”“むずかしい”と言うこともありますが、大好きな友だちと一緒に箸を使って食べられる喜びを大切にしていきたいと思ひます。

12月の給食は、こどもたちがお箸でつまみやすいようなメニューを取り入れたたり、切り方を工夫して、こどもたちの姿を支えて

いきたいと思っています。



ひと雨ごとに寒さが増し、秋から冬へと季節が移り変わる事を感じます。今年の秋は、プランターや、近所の畑、そして止々呂美の畑に、おいもほりに行きました。掘ったお芋が

おいもごはん、おいもサラダ、スイートポテト、茶巾、芋のバター焼きなど、さまざまな料理に大変身！！

秋の味覚を、楽しくおいしく、たっぷり味わいました。

保育園で楽しんだクッキングを、今度はお家でも親子で楽しんだという話もたくさん聞こえてきました。つくって食べる経験がたくさん積み重なってきているこどもたち。できることも増え、“もっと”という気持ちが膨らんでいます。生活力の育ちにもつながって

ますよ。

あじさいぐみ  
ひまわりぐみ

## 青空の下で、収穫祭！

姉妹園の瀬川保育園の広い園庭を借りて、収穫祭をしました。



新米を羽釜で炊きました。“うわあ～！ピカピカ～！”と、目を輝かせていました。おこげもできて、ホカホカのごはんの味を味わいました。

ひまわりぐみのこどもたちは、ちゃんちゃん焼きをつくりました。鮭にのせる野菜は、お家で考えて切ってもってきました。一度家で試作をして、一番おいしかった野菜(まいたけ)を持ってきたすみれちゃんでした。



あじさいぐみのこどもたちは、豚汁をつくりました。中に入れる野菜はお家で考えて持ってきました。白菜、水菜、ブロッコリー、さつまいもなどなどいろいろなお野菜の旨味がたっぷりのおいしい豚汁が完成しました。



### さつまいもでサラダづくり

ポテトサラダづくりが大好きなのはなぐみのこどもたち。収穫したさつまいもでも、ポテトサラダをつくることにしました。調理バサミやマッシャーの使い方も手慣れたものです。今回は、初めてブロッコリーも切り

ました。“つぎは、これ!!”と、手順も覚えて自分たちで進めていく姿もありました。マヨネーズの量も繰り返しの中で“おいしい量”もわかってきています。ポテトサラダづくり名人ですよ。



### さつまいも茶巾づくり

保育参加にきてくださった尾崎さんと肥塚さんと一緒にさつまいもで茶巾しぼりをつくりました。袋にいれたお芋を“ぎゅー”とつぶして完成させました。

早く食べたくて、袋ごとパクパクしていました。



### さつまいものバター焼き

こどもたちの目の前でホットプレートでさつまいもをバター焼きにしました。

“ジュージューおとがする” “なんかいいにおい！”

と大喜び。一口食べると、あちらこちらから“あまーい” “あまい”と聞こえてきました。



つくしぐみ

たんぼぐみ

